



2024年度 武蔵野美術大学  
卒業・修了制作優秀作品展

SELECTED WORKS FROM  
MUSASHINO ART UNIVERSITY

DEGREE SHOW 2024

- 展示スペースの都合により、出品者の多くは卒業・修了制作展時の抜粋または記録による展示である。本目録では卒業・修了制作展時の作品情報を全て記した。本展出品作品の情報は、会場に設置したキャプションを参照されたい。
- 各出品情報は学科(コース、専攻)ごと、出品者名の五十音順で記した。
- 各出品情報は出品者本人による記述をもとに当館が編集し、以下の順に記した。

## 出品番号

→ 本展での展示場所

出品者名 出品者名英字

『作品名』

素材・技法

サイズ

- ・ 作家名がある場合、作家名・作家名英字(出品者名・出品者名英字)の順に記したが、本人希望により作家名のみ記す場合もある。
- ・ 共同制作の場合、出品者名は五十音順で記した。
- ・ 作品名について、個別の作品名に加えて、作品群全体にも名称がある場合、個別の作品名の前に記した。
- ・ メディアやジャンル等について、一部、素材・技法の前に記したものもある。
- ・ 素材・技法およびサイズについて、作品が複数点ある場合、原則作品名順に記した。
- ・ サイズについて、単位はmmで、[H(高さ)] × [W(幅)] × [D(奥行)]、[縦] × [横]、可変のいずれかで記した。そのほか、論文については[文字数・頁数]、映像については[\*\*分\*\*秒]など、作品形態に合わせて適宜記した。



## 造形学部

### 日本画学科

#### 001

→ 展示室3

島田 涼平 SHIMADA Ryohei

『方舟』

木製パネル、紙、岩絵具、水干絵具、透明水彩、色鉛筆  
3320×7280

#### 002

→ アトリウム1

シャダポー 夢亜 CHADAPAU Moua

『Bal(l)ade | Bal(l)ade Nocturne』

屏風、和紙、岩絵具、パステル、印刷物  
1020×2060 | 1330×1820

#### 003

→ 展示室3

富濱 有紗 TOMIHAMA Arisa

『悠々』

木製パネル、高知麻紙、岩絵具、水干絵具、パステル、色鉛筆、鉛筆  
1800×2100

#### 004

→ 展示室3

吉澤 美枝子 YOSHIZAWA Mieko

『音に誘われ』

雲肌麻紙、岩絵具、水干絵具、鉛筆  
2240×1940

### 油絵学科[油絵専攻]

#### 005

→ アトリウム1

荒木 駿介 ARAKI Shunsuke

『Central of the sea | A woman |

潜むものたち | プレート | ringring |

Melting』

キャンバス、油絵具、アクリル  
1620×1303 | 1850×1850 | 2000×2000 |  
1940×1303 | 2270×1810 | 2500×2000

#### 006

→ 展示室3

今井 さほ IMAI Saho

『アトリエの風景1 | アトリエの風景2 |

背中を見る秋 | 自画像』

キャンバス、油絵具  
1145×1120 | 910×727 | 1145×1120 |  
727×606

#### 007

→ 展示室3

木村 奈央 KIMURA Nao

『月とすっぽん』

スチロフォーム、アクリル塗料、プロジェクター  
可変、映像:5分51秒

#### 008

→ 展示室3

中澤 龍二 NAKAZAWA Ryuji

『遠くの風景』

キャンバス、パネル、木、紙、油絵具、パステル、鉛筆、シーラー、鉄釘、タックス、ほか  
可変

#### 009

→ 展示室3

福島 利南 FUKUSHIMA Tonami

『シカ』

パフォーマンス  
可変

#### 010

→ 展示室3

水野 遙介 MIZUNO Yosuke

『boundary | 泳ぎつづける夢 | untitled |

untitled』

キャンバス、油絵具  
2590×1940 | 1620×2273 | 530×455 | 455  
×380

#### 011

→ 美術館南外壁、ホワイエ

二十九歳愛さない(李 済民 LI Jimin)

『鮭魚廻遊』

ミクストメディア  
可変

#### 012

→ 展示室3

楼 開宇 LOU Kaiyu

『子供の部屋』

ドールハウス | 基地 | ひとりの町 | 車』

パネル、油絵具、アクリル、ほか  
1850×1000×300 | 700×900×900 |  
800×1200 | 可変

### 油絵学科[版画専攻]

#### 013

→ 展示室3

ウォン ソヨン WON Soyoung

『Home1 | Home2 | Home3 |

Grandmother1 | Grandmother2 |

Grandfather』

紙、インク、リトグラフ  
870×630(6点)

#### 014

→ 展示室3

藤樫 武蔵 TOGASHI Takezoh

『フガンパーク(ホーム・オブ・ザ・デュードルズ)』

紙、シルクスクリーン  
2240×3140×50

### 彫刻学科

#### 015

→ アトリウム1

佐々木 里桜 SASAKI Rio

『千里浜へつづく道 | 隔てている』

ブロンズ  
1500×410×410 | 400×1500×900

#### 016

→ アトリウム1

高野 桜蘭 TAKANO Sara

『脈動 | 抱擁 | うごめく』

鉄、磁石、モーター、ほか | 江持石 | 江持石  
1250×980×1000 | 1550×610×600 | 850×  
400×950

#### 017

→ 展示室3

元山 実優 MOTOYAMA Miyu

『波の流れは変わらないけど | こぼれ落ちる承認』

FRP樹脂、ミクストメディア  
1500×730×1500 | 750×600×300

### 視覚伝達デザイン学科

#### 018

→ 展示室2

井上 あかり INOUE Akari

『飽きない形/飽きない線』

ケント紙、アクリル絵具、ビニール紐  
絵:140×140~2000×2000(7点)、立体:20×20~  
250×250(10点)

#### 019

→ 展示室5

近江谷 記子 OUMIYA Kiko

『ふるさとの記憶』

モニター、スピーカー、紙  
映像:3分46秒、本:147×203、147×203

#### 020

→ 展示室2

奥貫 渚 OKUNUKI Nagisa

『隙間』

キャンバス、アクリル絵具、水性ペン  
絵画:1940×4800、本:210×297

#### 021

→ 展示室2

工藤 俊祐 KUDO Shunsuke

『日本語のリズムとタイポグラフィ』

紙、ディスプレイ  
本:390×210、映像:60秒

#### 022

→ 展示室6

澤田 樹 SAWADA Tatsuki

『虫の貌』

塩辛蜻蛉 | 車飛蝗擬 | 斑猫』

画用紙、アクリル絵具  
841×594(3点)

#### 023

→ 展示室5

寺崎 友菜 TERASAKI Yuna

『運命の出会いを』

キャンバス、紙、透明水彩絵具  
1455×1120、530×455(4点)、410×318(5点)、  
273×220(9点)、148×100(18点)

#### 024

→ アトリウム2

中釜 はるひ NAKAGAMA Haruhi

『ジンベエザメは、○○である』

スタイロフォーム、ジェッソ、紙  
レリーフ:1550×4500×80、本:260×260・136ベ  
ージ

#### 025

→ 展示室6

松尾 葉大 MATSUO Yota

『クリエチュア』

画用紙、鉛筆、段ボール、紙粘土、草、紙、糸、プロジェクト、  
ディスプレイ  
ミニチュア:1800×1200、本:225×160、イラストレ  
ーション:170×125(1枚)・1360×2500(全体)

#### 026

→ イメージライブラリー前

松本 優紀 MATSUMOTO Yuki

『CHASE』

モニター、ヘッドフォン、紙、ねじ、石粉粘土、針金  
映像:4分12秒、本:240×345、マケット:130×75×  
75、ポスター:594×420

#### 027

→ 展示室5

矢島 美雨 YAJIMA Miu

『日本の美意識と造形性—紋切形—』

紙、クロス、紐  
切り紙:100×100(134点)、本:297×210・332ベ  
ージ、冊子:148×105(5点、44ページ、28ページ、30  
ページ、32ページ、30ページ)、タペストリー:1000×  
600(5点)

### 工芸工業デザイン学科

[クラフトデザインコース]

#### 028

→ アトリウム2

徐 可欣 XU Kexin

『11010010』

シルバー、ガラス、彫金、七宝  
約70×70×30(9点)

#### 029

→ アトリウム2

加納 彰典 KANO Akinori

『AMI』

木(楠、ぶな)、曲木  
800×400×500、700×500×600、440×400  
×320、440×750×320、280×400×320(3点)、  
800×440×300

### 工芸工業デザイン学科

[インダストリアルデザインコース]

#### 030

→ アトリウム2

和泉 楽 IZUMI Gaku

『AURA 光をうつすレンズ』

アルミニウム、レジン、PLA、ガラス、CNC、3Dプリント  
本体:117×96×96、120×80×80、88×80×80、  
107×80×80、103×80×80、写真:277×420(20点)

**031** → **アトリウム2**  
金子 宝 KANEKO Takara  
『Tartaruga』  
PLA、UV レジン、アクリル板、3D プリント  
260×615×350

**032** → **アトリウム2**  
佐藤 拓 SATO Taku  
『AD concept』  
PLA、TPU、ナイロンリフレクションコード、ポリエス  
テルゴムコード、3D プリント  
100×110×210

## 空間演出デザイン学科

**033** → **アトリウム2**  
浅井 芽衣 ASAI Mei  
『SAiREi』  
ミクストメディア  
可変

**034** → **展示室6**  
伊藤 琳 ITO Rin  
曾田 彩桜 SODA Sakura  
『揺らめく記憶、漂う体温』  
トタン、ステンレスメッシュ、布  
ショー：8分

**035** → **展示室6**  
岩本 愛理 IWAMOTO Airi  
岡田 凜 OKADA Rin  
『狭間に立つ』  
ステンレボード、木、アクリル絵具、新聞紙、アルミホイル、  
カットスポット  
2700×4000×8000

**036** → **図書館テラス**  
逢坂 彩 OSAKA Iroha  
『寄生する家具』  
木、金属、樹脂、ほか  
可変

**037** → **イメージライブラリー前**  
梶田 ひかる KAJITA Hikaru  
『手の届かないオレンジジュース』  
アクリル板、エポキシ樹脂、シール、ほか  
5200×9600×6600

**038** → **展示室2**  
川口 翠 KAWAGUCHI Midori  
『Indigo Imprint』  
藍、消しゴム  
可変

**039** → **展示室5**  
川嶋 菜々 KAWASHIMA Nana  
『P L A Y』  
木  
可変

**040** → **展示室3**  
滝沢 茉奈 TAKIZAWA Mana  
『息衝く』  
木、段ボール、アクリル絵具、針金、スチロール、プラスチ  
ック、ほか  
9600×9600×3000、パフォーマンス：可変

**041** → **展示室2**  
竹林 駿 TAKEBAYASHI Hayao  
『BREEDING JOINTS』  
レジン、金属、アクリル、ほか  
9600×4800

**042** → **アトリウム1**  
千葉 海舟 CHIBA Kaishu  
『34.993871,138.954450』  
モルタル、土  
2400×1700×10910

**043** → **アトリウム2**  
浜崎 真帆 HAMASAKI Manaho  
『LOBBY』  
糸、布、わた、ディスプレイ、ほか  
ショー：12分22秒

**044** → **展示室6**  
平田 爽一郎 HIRATA Soichiro  
『Worker's』  
布、Tattoo、ほか  
ショー：5分52秒

## 建築学科

**045** → **展示室4**  
岩永 小春 IWANAGA Koharu  
『語らう地形』  
ステンレボード、紙、粘土、モデリングペースト、石膏、パ  
ルス板  
模型：700×1700×1400、200×600×1200

**046** → **展示室4**  
大矢 加奈子 OYA Kanako  
『記憶を紡ぐ風景』  
スタイロフォーム、プラスチックダンボール、ステンレ  
ンパー、ポリプロピレン樹脂、アクリル  
模型：1600×1000×465、800×270×85、パネル：  
1300×4000

**047** → **展示室4**  
鈴木 碧恋 SUZUKI Aoka  
『空の遺構』  
スタイロフォーム、チップボール、スノーマット、ほか  
850×1400×1400、400×700×700

**048** → **展示室4**  
藤井 杏莉 FUJII Anri  
『鳥が飛んだら虹ができる』  
木質粘土、アルミ板、石膏  
600×1600×600

**049** → **展示室4**  
諸江 一桜 MOROE Kazusa  
『脱獄計画』  
木、スタイロフォーム、銅板、アクリル板、ジェッツ、ほか  
模型：1200×1000×1000、1400×1200×1000、  
パネル：2000×2000

## 基礎デザイン学科

**050** → **展示室2**  
畔上 陽一 AZEGAMI Yoichi  
『cosmo-typesetting automaton』  
コンピュータプログラム  
リアルタイム生成、本：70×148×210(4点)  
ポスター：1000×680(4点)

**051** → **展示室2**  
菊村 龍之介 KIKUMURA Ryunosuke  
『かた/ちの心象風景』  
純白ロール紙  
2660×7970

**052** → **展示室6**  
坂本 捺美 SAKAMOTO Natsumi  
『流れる風景』  
ディスプレイ、木、3DCG  
映像：4分3秒

**053** → **展示室2**  
平川 航太 HIRAKAWA Kota  
『Tools-Drawing-Graphics』  
紙、木、鉛筆  
可変

**054** → **展示室3**  
山本 千花子 YAMAMOTO Chikako  
『夢の中のひと』  
石粉粘土、木、ポリオレフィン合成パルプ、モーター  
660×1900×1220

**055** → **アトリウム1**  
吉田 早希 YOSHIDA Saki  
『目は心の窓』  
タブレット、スマートフォン  
1700×1800×1800

## 芸術文化学科

**056** → **ホワイエ**  
井澤 奏音 IZAWA Kanade  
『日本の美術館における展覧会担当学芸員  
と来館者の交流』  
論文：297×210・38,916字・64ページ

**057** → **展示室5**  
狩俣 こみち KARIMATA Komichi  
『視覚的類似性による「見立て」の美術表現』  
アクリル合板パネル、既製品  
本：297×210、パネル：594×841(4点)、760×  
1080(2点)、1080×760、立体：100×450×450、  
150×450×450、300×600×600

**058** → **イメージライブラリー前**  
南條 円花 NANJO Madoka  
『公共空間に屋台を置くーインドの道端コ  
ミュニティ、アッダに学ぶ 人への空間作  
用ー』  
屋台：580×860×1720、パネル：594×841(4枚)

**059** → **ホワイエ**  
肥田野 琴香 HIDANO Kotoka  
『KNOT』  
紙、糸  
210×146

## デザイン情報学科

**060** → **ホワイエ**  
木村 うらら KIMURA Ulala  
『女子野球チームのブランディング』  
布、ステンレボード、紙  
ポスター：420×594、冊子：182×257、ユニフォーム：  
700×800、パネル：600×900(3点)、800×900

**061** → **展示室6**  
佐川 ソフィ SAGAWA Sophie  
『Dance of Duck Meat』  
木材、ワイヤー、モーター、コード、TUP、PLA、ネジ、  
クギ、羽  
2500×1820×1820

**062** → **美術館ホール**  
瀧澤 妃香 TAKIZAWA Himeka  
『かつ！』  
ディスプレイ、プロジェクタ、3DCG  
映像：2分30秒

**063** → **図書館テラス**  
野嶋 慶乃 NOJIMA Yoshino  
『棘の琴線』  
ミクストメディア  
可変

**064** → **展示室6**  
BLS(BONG LeeSeul)  
『Kosmos & PAHSIN』  
ディスプレイ、紙、3DCG  
可変、映像：2分39秒



**065** → **展示室G**  
和田 侑馬 WADA Yuma  
『Organico』  
プラスチック、透明ボンド、電球、ペンダントライト、3D  
プリント  
273×250×250、319×440×440、パネル:841×  
1189

造形構想学部

## クリエイティブイノベーション学科

**066** → **アトリウム1**  
秋吉 慈人 AKIYOSHI Shigeto  
『マンガで魅せる！CI学科大全～これが本  
当の学科だ！～』  
紙、アクリル  
2200×4000×2400

**067** → **展示室2**  
葛原 菜乃 KUZUHARA Nano  
『テーブルの記憶』  
布、レース、ビーズ、木  
1000×900×1800

**068** → **アトリウム1**  
真田 光 SANADA Hikaru  
『アテンション・エコノミーへの自分なりの  
抵抗』  
合板、土、造花、サーキュレーター  
1820×2730×455

**069** → **展示室4**  
鶴田 桃子 TSURUDA Momoko  
『島の暮らしのデザイン』  
パネル、スクリーン、Tシャツ、スウェット、シルクスクリー  
ン  
パネル:594×1110、550×810(3点)、297×420  
(25点)、木の椅子:480×1800、スクリーン:1067×  
2400

**070** → **椅子ギャラリー前**  
中本 八尋 NAKAMOTO Yahiro  
『AIがつくる、あなたの「記憶」』  
プロジェクタ、PC、タブレット、サーマルプリンター、感  
熱紙、コンピュータプログラム  
可変

## 映像学科

**071** → **展示室3**  
相ヶ瀬 広太 AIGASE Kohta  
『FRONT』  
インクジェットペーパー、アルミ額  
1500×2000

**072** → **美術館ホール前**  
高 敏錫 KO Minseok  
『MEMORIZE』  
PC、モニター、コンピュータプログラム  
ゲーム:可変

**073** → **美術館ホール**  
佐藤 龍河 SATO Ryuga  
『ASTRO』  
映像:60分

**074** → **美術館ホール**  
マルルーン malloon  
(高木 万瑠 TAKAGI Maru)  
『タイチ』  
実写CGアニメーション  
映像:28分31秒

**075** → **アトリウム2奥**  
陳 冉 CHEN Ran  
『Nuckelavee』  
プロジェクター、VRヘルメット、3DCG  
映像:12分20秒

**076** → **展示室3**  
渡邊 大樹 WATANABE Hiroki  
『烏(鉄、250mm×450mm×400mm)  
(TAKE FREE)』  
ごみ  
3300×3000×4500

大学院造形研究科

## 美術専攻[日本画コース]

**077** → **展示室3**  
小河 彩乃 OGAWA Ayano  
『さざ波からみている』  
布、寒冷紗、和紙、岩絵具、土、墨、箔、油性絵具、木板、小石  
可変

**078** → **展示室3**  
獅子野 あんころ Shishino Ankoro  
『隣の住民』  
ダンボール、紙粘土、鹿毛皮、フェイクファー、岩絵具、水  
干絵具  
650×1900×1350

## 美術専攻[油絵コース]

**079** → **アトリウム1**  
江崎 空悟 EZAKI Kugo  
『ONo.499 絵画を中心とした“全ての”空間  
の構造と技術の開発に関する研究』  
単管パイプ、ロープ、ベニヤ板、古紙、アクリル絵具、ペンキ  
4000×4000

**080** → **展示室3**  
大塚 澤音 OTSUKA Reon  
『pure soul』  
サテン、インク、ペン  
3000×6000

**081** → **展示室3前**  
坪内 さとか TSUBOUCHI Satoka  
『さ、行こう。|とらえられたら』  
木製パネル、糸、アクリル樹脂|鉄、糸  
250×8000×100|110×8012×100

**082** → **展示室3**  
繆 念何 MIAO Nianhe  
『when i tell a story』  
ミクストメディア  
可変

## 美術専攻[版画コース]

**083** → **展示室3**  
朴 愛里 PARK Aeri  
『親族|海底|余波|海鳴り|故郷の春|  
佇む』  
紙、銅版画  
690×950|595×795|525×710|1000×  
1450|370×370|125×87

## 美術専攻[彫刻コース]

**084** → **アトリウム1**  
魏 洋昊 WEI Yanghao  
『身体尺―山のシンメンモク|身体尺―重  
力のミチ』  
コンクリートパネル、角材  
1350×1540×710|3700×1500×910

## デザイン専攻 [視覚伝達デザインコース]

**085** → **展示室2**  
童 佳奕 TONG Jiayi  
『言語とイメージ、翻訳による知識と編集の  
変遷―江戸時代中後期の蘭学訳書をめぐっ  
て―』  
紙、ディスプレイ  
論文:297×210・約100,000字・140ページ

**086** → **展示室2**  
リョウ ギョセイ LIANG Yuqing  
『紀行文学の空間叙事研究―言葉と空間イ  
メージの相互関係―』  
紙  
論文:40,000字・90ページ、パネル:1828×5000、写  
真集:297×420・78ページ(3冊)

## デザイン専攻 [工芸工業デザインコース]

**087** → **アトリウム2**  
松井 映里砂 MATSUI Allyssa  
『Pitta』  
ブナ材、ステンレス、成型合板  
770×520×560、917×520×123

**088** → **アトリウム2**  
趙 晨光 ZHAO Chenguang  
『TATACO 人工内耳装着児童向けの楽器  
玩具のデザイン研究』  
アルミ、ファルカタ材、PETG、ゴム、マグネット、樹脂  
230×540×420

## デザイン専攻[建築コース]

**089** → **展示室4**  
大塚 歩 OTSUKA Ayumi  
『感情のシークエンス』  
紙、モデリングベスト、スタイロフォーム、スチレンペー  
パー、樹脂、樹木  
模型:800×1500×750、パネル:2000×1800

**090** → **展示室4**  
大西 悠希 ONISHI Yuki  
『空白のスタディ』  
スチレンボード、スノーマット、スタイロフォーム、アクリル  
1300×5233×855、250×600×600

**091** → **展示室4**  
吉川 布記 YOSHIKAWA Fuki  
『地域と共生する新たな駐車場の姿―結節  
点としての駐車場が創る人々の交流と滞在  
時間―』  
スチレンボード、紙、アクリル板、スタイロフォーム、プラ  
スチック棒、スプレー  
模型:1500×1800、600×600、210×420、パネル:  
4200×2250

## デザイン専攻 [基礎デザイン学コース]

**092** → **展示室4**  
Lily Ongartthaworn  
『Visually Receipt: Recorded in  
Kappabashi』  
紙、色鉛筆、ディスプレイ、粘土、スチレンボード、レジ  
ン、アクリル、ポリマークレー、電球、電池  
125×87~210×296(19点)

## デザイン専攻 [デザイン情報学コース]

**093** → 展示室5  
JUNSU(アン ジスウ AHN Jisu)  
『My Armadillo』  
コンピュータプログラム  
ゲーム:可変、パネル:594×420(4点)

大学院造形構想研究科

## クリエイティブリーダーシップコース

**094** → 展示室4  
川西 俊之 KAWANISHI Toshiyuki  
『ボタン・ランゲージが時を超えて生み出す  
価値の探求』  
論文:297×210・約40,000字・68ページ

**095** → ホワイエ  
くどうあや KUDO Aya  
『日本で暮らすマルチレイシャルのライフ  
ストーリー—TEMを用いたアイデンティ  
ティ発達過程の分析—』  
木、パネル、布  
論文:297×210・48,432字・58ページ

**096** → ホワイエ  
山岸 慧 YAMAGISHI Kei  
『新たなケア概念への組織的取り組みと意  
味形成プロセス—医療施設におけるコミュ  
ニティケアの事例分析—』  
論文:297×210・41,948字・80ページ

**097** → 展示室4  
外山 結衣 TOYAMA Yui  
『宮崎県美郷町における製炭業移住者が就  
業継続していくための地域の受け入れの仕  
組みと移住者との関係性の調査と就業継続  
に必要なプロセスの研究—宮崎県美郷町宇  
納間備長炭での研究を通じて—』  
論文:297×210・508,061字・839ページ、本:210  
×297・50ページ、パネル:594×841(2点)、1800×  
900、備長炭:700

## 映像・写真コース

**098** → 美術館ホール  
アンドレス マドルエニョ オルティス  
MADRUENO Andres  
『ノイズの住民』  
映像:48分57秒

**099** → 美術館ホール  
汪 婧 WANG Jing  
『手』  
映像:5分3秒

**100** → 展示室6  
シャクトウ XIE Xudong  
『)(』  
アルミ、布、プロジェクト  
10000×10000×3000

**101** → 展示室3  
バク テイ MO Ting  
『塵も積もれば山となる、悲しくも恐くもない』  
マット紙、パネル  
写真:1800×3150、728×1030、297×420、  
1030×1456、210×297

造形学部通信教育課程

## 油絵学科[絵画表現コース]

**102** → 展示室3  
貝原 知佳 KAIHARA Chika  
『雪の三角屋根 | 雪の枝と、その向こう』  
キャンバス、油絵具  
1120×1620(2点)

**103** → 展示室3  
渡邊 雅子 WATANABE Masako  
『溢れる | 君を探し空を見上げる』  
シナベニア木製パネル、油絵具  
1620×1303(2点)

**104** → 展示室3  
岩里 杏美 IWASATO Ami  
『のぞく | 石ころの上で照らされて』  
綿布、水彩アルキッド樹脂絵具、顔料、染料  
1455×1120 | 1120×1455

## 油絵学科[日本画表現コース]

**105** → 展示室3  
宮坂 賢次 MIYASAKA Kenji  
『共生 I | 共生 II』  
雲肌麻紙、墨、土絵具、木炭、岩絵具  
1621×1303(2点)

**106** → 展示室3  
谷口 芳子 TANIGUCHI Yoshiko  
『海女の庭 | 真珠の子』  
木製パネル、高知麻紙、岩絵具、水干絵具、水晶末、銀箔、海  
の砂、胡粉、墨、雲母  
1620×1303(2点)

## 油絵学科[版画コース]

**107** → 展示室3  
石川 順子 ISHIKAWA Junko  
『Life  
Life - I | Life - II | Life - III | Life -  
IV | Life - V』  
紙、リトグラフ  
820×570(3点)、555×615、555×620

## 工芸工業デザイン学科 [スペースデザインコース]

**108** → アトリウム2  
ふじかおる Fuji kaoru  
(兵藤 郁 HYODO Iku)  
『ぼんやり眺める』  
PC、プロジェクター、マイクロコンピュータ、パネル  
可変

## 芸術文化学科 [芸術研究コース]

**109** → ホワイエ  
新井 雛 ARAI Hina  
『映画『アラバマ物語』の主人公描写にお  
ける対の[弁護士/父親]描写とその二  
重性—映像表現に見るフィンチの変化と  
mockingbirdの生死—』  
論文:297×210・25,629字・45ページ

**110** → ホワイエ  
石田 智恵子 ISHIDA Chieko  
『ストリート・スナップにおけるソール・ラ  
イターの画面構合力—被写体・構成要素・撮  
影スタイルの分析から—』  
論文:297×210・22,247字・57ページ

## デザイン情報学科 [コミュニケーションデザインコース]

**111** → ホワイエ  
浅井 良子 ASAI Ryoko  
『未来の収穫』  
約200×200(10点)

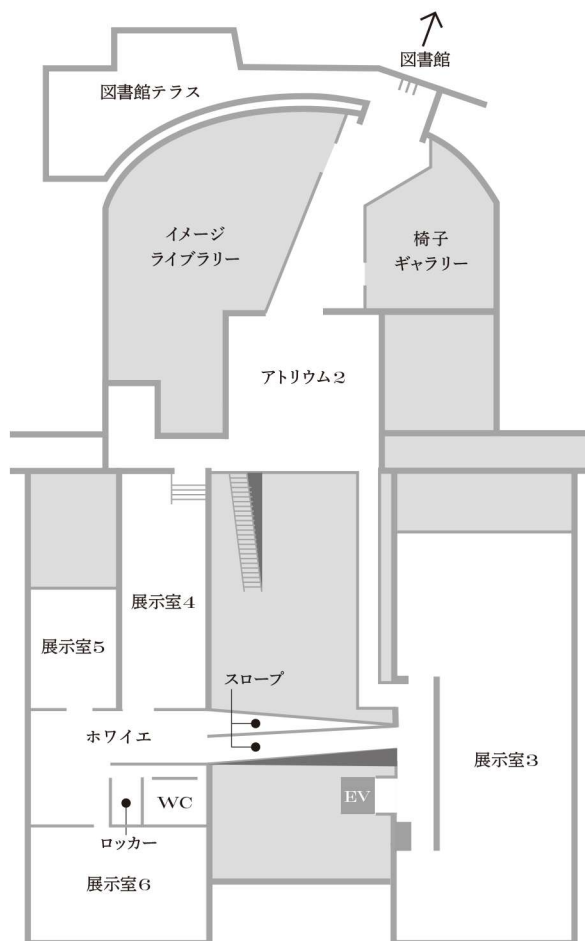
## デザイン情報学科 [デザイン総合コース]

**112** → ホワイエ  
佐々木 あゆみ SASAKI Ayumi  
『機内マナーのしおり』  
紙、コートフィルム、ディスプレイ  
冊子:297×840、映像:7分25秒

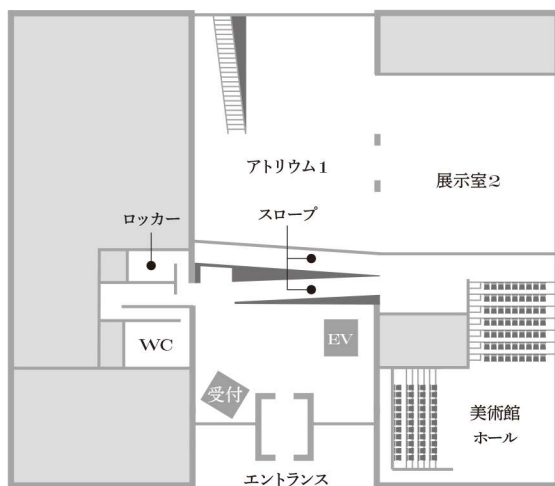
**113** ※本展には出品していません  
C.T.  
『たらふくおにぎり』  
塩化ビニル、樹脂粘土、エポキシレジン、UVレジン、アク  
リル塗料、ほか  
54×80×37~4×467×240(20点)

**114** → 展示室2  
山岸 愛子 YAMAGISHI Aiko  
『永字八体 書道で見た文字の立体感』  
ステンレボード、紙、3Dプリント  
立体:170×16×20~85(8点)、パネル:594×841  
(3点)

# FLOOR MAP



美術館 2F



美術館 1F



2024年度

武蔵野美術大学 卒業・修了制作

優秀作品展

SELECTED WORKS FROM  
MUSASHINO ART UNIVERSITY  
DEGREE SHOW 2024

会期・会場

2025年7月3日⑧ー8月3日⑨

武蔵野美術大学美術館 全館

主催

武蔵野美術大学 美術館・図書館

デザイン

大崎 奏矢

編集・発行

武蔵野美術大学 美術館・図書館

印刷

株式会社 山田写真製版所

発行日

2025年7月3日

武蔵野美術大学

卒業・修了制作 優秀作品集

Webサイト



X・Instagram

@mau\_m\_l